

不知火だより

○ 春に向けて

総務課長

寒さなお厳しく、春の訪れが待ち遠しい今日この頃ですが、コロナ禍4年目に突入してしまいました。これまで感染防止対策のため、入居者の皆様や御家族等の皆様には、当施設からのお願いに御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。まだまだ収束が見えてきた段階とは言えず、誠に心苦しいのですが、外出や面会等を制限させていただいております。そのような中であっても、施設では少しでも楽しい生活を送っていただけるよう入居者の皆様の御意見もお聞きしながら、スポーツ大会、花見等施設行事の開催や季節の移り変わりを感じることができる行事食の提供等に今後も取り組んでいきたいと考えております。もうしばらくは寒い日が続くと思いますが、暖かい陽射しがうれしい春に向けて、元の日常が早く訪れることを願いますとともに、皆様健やかな日々をお過ごしください。

◇令和5年1月「初詣」◇



施設近くの日本一のミニ鳥居で有名な粟嶋神社に「初詣」に行きました。今年は本殿で、2礼2拍手1礼で、今年1年の健康と皆様のご多幸をお祈りしました。

◇令和4年12月「ガラポン抽選会」◇



コロナ禍のため、年忘れ会の代わりにガラポン抽選会を開催しました。赤玉が出たら大当たりという外れなしの抽選会でしたが、みなさん赤玉が出るのを願ってガラガラを回し、赤玉が出て喜んだり、白玉が出て残念がったりして楽しんでもらえました。

◇令和4年11月「ミニドライブ」◇



熊本復興プロジェクト〈麦わらの一味「ヒノ国」復興編〉の一環として、宇土市（住吉海岸公園）に設置された（県内10か所目）ジンベエの像を見に行ってきました。

◇令和4年10月「グラウンドゴルフ大会」◇



施設内のテニス場で、グラウンドゴルフ大会を開催しました。最終的に、成績上位者2人によるプレーオフになり、大変な盛り上がりでした。

◇令和4年9月「風船バレー大会」◇



施設内のコミュニティホールで、久しぶりに屋内競技を開催しました。入居者の皆様も楽しい時間を過ごされました。

「施設に迷い込んだ鳥（オオバン）」



◇入居して1年が経ちました◇



入居前の私は、定年退職後の26年間、自宅からトレーニングジムまで自分で車を運転して通い、水泳や筋トレをして常々身体を動かしていました。入居して1年、人生88年になりますが、生まれて初めて今大会で「グラウンドゴルフ」を体験しました。大会前の30分間の練習時間で、練習を重ねてコツは掴むことができましたが、初めは左に転がってばかりでゴールを目指すのが大変でした。大会本番では、一緒に参加した仲間や専属のキャディーさんからの助言もあり、初参加にして初優勝をすることが出来ました。優勝できた喜びよりも、多くの方が参加している場の楽しい雰囲気になによりも良かったと印象に残る大会でした。施設の職員さんや入居者の仲間のお陰で、楽しい施設生活が送れていることを家族に伝えたく筆を握りました。これからも「人の和」を大切にしていき、楽しく施設生活を送っていきます。

◇編集担当者より◇

施設の箱庭にオオバンという鳥が迷い込んできました。箱庭が見える通路を通る度にこちらに顔を見せてくれる姿が愛らしく、入居者の皆様をはじめ、たくさんの人をなごませました。エサがない場所だったため、衰弱しないかと数日見守っていましたが、施設から出ていく素振りを見せないの、最後は、職員が近くの水辺に放してあげました。

熊本労災特別介護施設(ケアプラザ宇土)
〒869-0407 熊本県宇土市松原町 243
電話番号 0964-23-2211
ファックス 0964-23-2214